

桃始笑

令和5年3月13日 No.42

学校教育目標

深く考え、心豊かな、
思いやりのある たくましい子

令和4年度も、様々な方々の支援をいただきました
この場をお借りして、お礼申し上げます。

森の里小学校では、子ども達の学びの充実や安心・安全確保のために、今年度も地域の皆様にたくさんのお力添えをいただき、教育活動の充実を図ってまいりました。

今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染拡大により、来校された皆様には、感染症対策にご理解とご協力をいただきました。改めて深く感謝しております。

すべての方をご紹介はできませんが、今年度、お世話になった皆様を紙面を通じてご紹介いたします。

4.8 エピペン講習（職員研修）



4.11 歩行安全教室（1年生）



5.17 自転車安全教室（2年生）



5.18 租税教室（6年生）



5.19 薬物乱用防止教室（6年生）



5.20 食育教室（1年生）



6.8 文化芸術鑑賞（全学年）



6.15 ひまわりの絆プロジェクト(1年生)



8.24 生け花教室（グリーン）



8.25 出前講座・選挙(6年生)



9.8 上下水道教室(4年生)



9.15 舞踊出前教室(1年生)



9.22 馬文化体験学習(4年生)



9.29 育樹体験教室(6年生)



10.6 音楽セラピー教室(1年生)



11.14 バレエ出前教室(6年生)



11.15 S D G s 出前教室(5年生)



11.16 認知症サポーター教室(5年生)



12.21 朗読出前教室(3年生)



1.26 手話体験教室(6年生)



2.2 防災体験教室(4年生)



本当に多くの方々のお力添えをいただきました。ありがとうございました。

後記

今号の標題「桃始笑(ももはじめてさく)」(七十二候のうちの一つ)は、桃の花が咲く頃を指します。昔は花が咲くことを笑うと表現したそうです(「山笑う」は春の季語にもなっています)。春に先駆けて咲く梅、蘭(たけなわ)の春に咲く桃、過ぎゆく春とともに咲く桜と、北海道ではもう少し先になりますが、花が咲くと景色はより春めいてきます。このところの暖気で、グラウンドの地面も顔をのぞかせるようになってきました。

